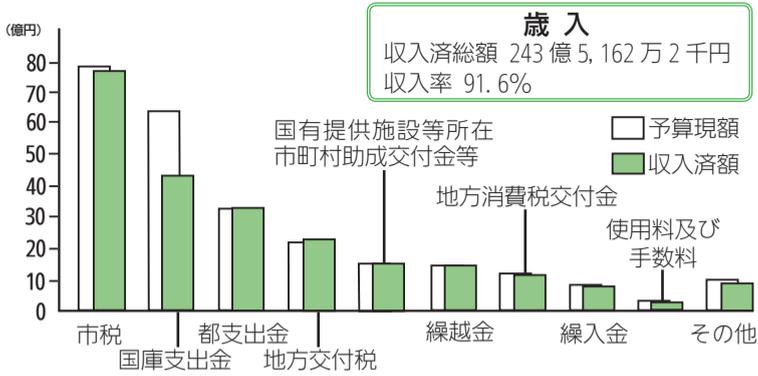
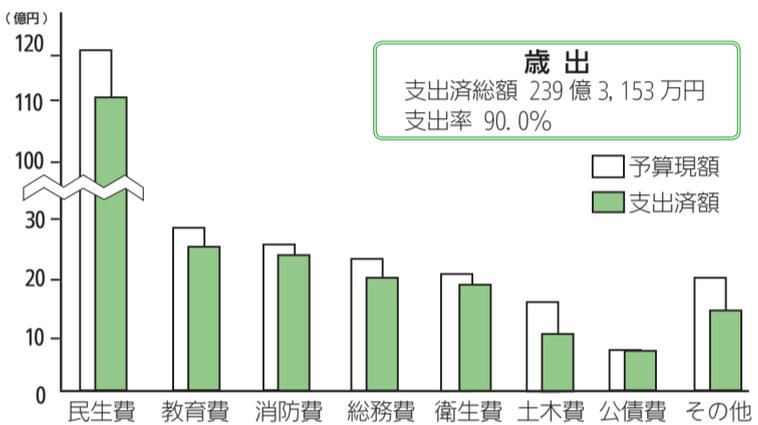


防災無線の放送内容が電話で確認できます。【専用電話番号】☎539・2061または☎539・2062

一般会計予算の執行状況 (平成 29 年 3 月 31 日現在)



区分	予算現額	収入済額	収入率
市税	79 億 2,675 万 2 千円	77 億 8,038 万 7 千円	98.2%
国庫支出金	62 億 9,162 万 8 千円	43 億 594 万 7 千円	68.4%
都支出金	33 億 2,692 万 7 千円	33 億 5,608 万 8 千円	100.9%
地方交付税	21 億 6,813 万 1 千円	23 億 5,864 万 9 千円	108.8%
国有提供施設等所在市町村助成交付金等	16 億 1,820 万 5 千円	16 億 1,820 万 5 千円	100.0%
繰越金	15 億 3,645 万円	15 億 3,645 万円	100.0%
地方消費税交付金	12 億 2,700 万円	11 億 8,364 万 4 千円	96.5%
繰入金	9 億 5,532 万 7 千円	9 億 3,532 万 7 千円	97.9%
使用料及び手数料	3 億 9,797 万 3 千円	3 億 4,552 万 4 千円	86.8%
その他	11 億 4,310 万 8 千円	9 億 3,140 万 1 千円	81.5%



区分	予算現額	支出済額	支出率
民生費	121 億 4,598 万 2 千円	110 億 3,444 万 2 千円	90.8%
教育費	28 億 4,150 万 8 千円	25 億 3,038 万 7 千円	89.1%
消防費	25 億 665 万 7 千円	24 億 7,633 万 8 千円	98.8%
総務費	24 億 712 万 8 千円	20 億 9,679 万 2 千円	87.1%
衛生費	22 億 143 万 9 千円	19 億 5,645 万 6 千円	88.9%
土木費	16 億 3,754 万 9 千円	11 億 3,356 万 4 千円	69.2%
公債費	8 億 392 万 9 千円	7 億 9,495 万 8 千円	98.9%
その他	20 億 4,730 万 9 千円	19 億 859 万 3 千円	93.2%

市有財産の状況 (平成 29 年 3 月 31 日現在)

区分	内訳	現在高
土地	市庁舎、学校などの敷地	526,314,980 m <sup>2</sup>
建物	市庁舎、学校など (延べ面積)	141,882,360 m <sup>2</sup>
物品	1 件 50 万円以上の自動車等備品	575 件
基金	財政調整基金	26 億 9,978 万 7 千円
	学校施設等整備基金	17 億 3,025 万 2 千円
	都市施設整備基金	15 億 2,380 万 1 千円
	ふるさと人づくりまちづくり基金	4 億 1,907 万 5 千円
	市営住宅等管理基金	2 億 9,837 万 5 千円
	その他	25 億 7,449 万 9 千円
運用基金	国民健康保険高額療養費等資金貸付基金	600 万円
合計		92 億 5,178 万 9 千円

福祉の向上に (民生費)

4,611 円

教育の充実、文化・スポーツの振興に (教育費)

1,057 円

防災対策に (消防費)

1,035 円

庁舎の維持管理・運営、住民票、選挙などに (総務費)

876 円

健康の増進、ライフサイクルの推進などに (衛生費)

818 円

道路・公園の整備、まちづくりの推進に (土木費)

474 円

市が借り入れた市債の償還に (公債費)

332 円

市議会の運営経費に (議会費)

116 円

商工業の振興に (商工費)

82 円

その他

599 円

**予算の使いみち**  
 一般会計支出済額 (239 億 3,153 万円) を 1 万円に換算すると、目的別の使いみちはこのようになります。

**平成 28 年度下半期財政公表**  
 福生市の財政状況をお知らせします。【問合せ】財政課 ☎ 551・1534

市では、毎年 5 月と 11 月に財政公表をしています。今回の公表は、平成 28 年度予算の 3 月末現在の執行状況です。

**▼一般会計**  
 市税や国庫支出金、地方交付税などを収入として、福祉や教育など、行政各分野の支出予定を議会の議決を受け、予算として運用している会計です。

平成 28 年度は、当初予算額が 248 億 8,000 万円で、その後 7 回の補正予算により、予算総額は 265 億 9,150 万 1 千円となっています。

現在の市の財政状況は、依然として厳しく、市では一層の行政改革に取り組みながら、まちづくりを進めています。

**▼収入・支出済額**

歳入の収入済額は、243 億 5,162 万 2 千円で、収入率は 91.6%、昨年の同期と比較し、5.3 ポイントの減となりました。このうち市税の収入済額は 77 億 8,038 万 7 千円で、このほか国庫支出金が 43 億 594 万 7 千円、都支出金が 33 億 5,608 万 8 千円、地方交付税が 23 億 5,864 万 9 千円などとなっています。

歳入の支出済額は、239 億 3,153 万円で、支出率は 90.0%、昨年の同期と比較し、1.7 ポイントの減となりました。

**▼財産の状況**

土地については、0.28 m<sup>2</sup>の増があり、3 月末現在高は 526,314,980 m<sup>2</sup>となりました。建物については、市営住宅の解体除却等

により 45.50 m<sup>2</sup>の減があり、3 月末現在高は 141,882,360 m<sup>2</sup>となりました。

**▼基金の状況**

基金には、学校施設等整備基金など、施設整備等に充てるための積立基金と、特定事業の運用資金としての運用基金があります。3 月末の基金残高は、財政調整基金の積立が増えたことなどにより、昨年同期と比べ、総額で約 7 億 8,100 万円増加しています。

**▼市債の状況**

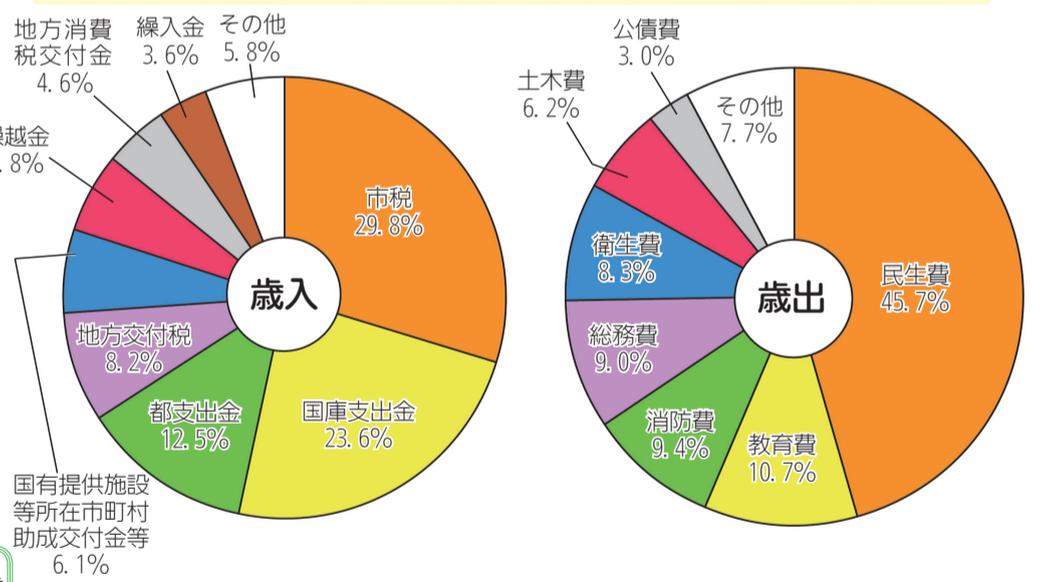
市債は、国や都などからの借入金です。公共施設の建設や下水道工事など多額の費用がかかる事業を行うとき、市の財源不足や年度間の財源の負担調整、将来にわたり利用できる施設を後世代の市民の皆さんにも負担していただくという趣旨で借り入れる建設事業債のほか、市税や地方交付税など、一般財源の収入不足を補うための臨時財政対策債などがあります。

今後返済する市債の元金は、一般会計で約 71 億 8 千万円、下水道事業会計で約 37 億 6 千万円、総額で約 109 億 4 千万円となっています。

**▼特別会計**

市が特定の事業を行う場合、保険税や使用料など、特定の収入により支出を賄い、一般会計とは区分して経理を行う必要がある会計をいいます。現在、国民健康保険特別会計や後期高齢者医療特別会計など、4 会計があります。

**平成 28 年度一般会計予算の構成比 予算総額 265 億 9,150 万 1 千円**



**市債の状況 (特別会計を含む) 平成 29 年 3 月 31 日現在高 109 億 3,883 万 5 千円**

事業別	借入先別
下水道	財務省
臨時財政対策	郵貯資金・簡保管理機構
土木	地方公共団体金融機構
公営住宅	東京都
住民税等減税補填	東京都市町村共済組合
その他	その他

**特別会計予算の執行状況 (平成 29 年 3 月 31 日現在)**

区分	予算現額	収入済額	収入率	支出済額	支出率
国民健康保険特別会計	82 億 4,262 万 5 千円	74 億 3,876 万 7 千円	90.2%	72 億 484 万 4 千円	87.4%
介護保険特別会計	41 億 892 万 1 千円	38 億 9,715 万 6 千円	94.8%	35 億 2,860 万 4 千円	85.9%
後期高齢者医療特別会計	11 億 3,932 万円	11 億 1,182 万 2 千円	97.6%	10 億 8,209 万円	95.0%
下水道事業会計	18 億 4,826 万 3 千円	16 億 8,137 万 4 千円	91.0%	13 億 7,455 万 4 千円	74.4%
合計	153 億 3,912 万 9 千円	141 億 2,911 万 9 千円	92.1%	131 億 9,009 万 2 千円	86.0%